

「ジャパンインターナショナルボートショー2023」
3月23日～26日パシフィコ横浜
～ボートの世界にも電動化の流れ～

視察レポート





「ジャパンインターナショナルボートショー2023」(一般社団法人 日本マリン事業協会)が3月23日(木)～26日(日)にパシフィコ横浜(横浜市西区)を中心に開催された。自動車ではないが、船舶にも電動化の波が押し寄せているとのことで、実際に会場でユニークな電動船舶を見つけたのでレポートする。



友池産業株式会社。今回電動船を唯一展示していた。

<https://www.tomoike.net/>

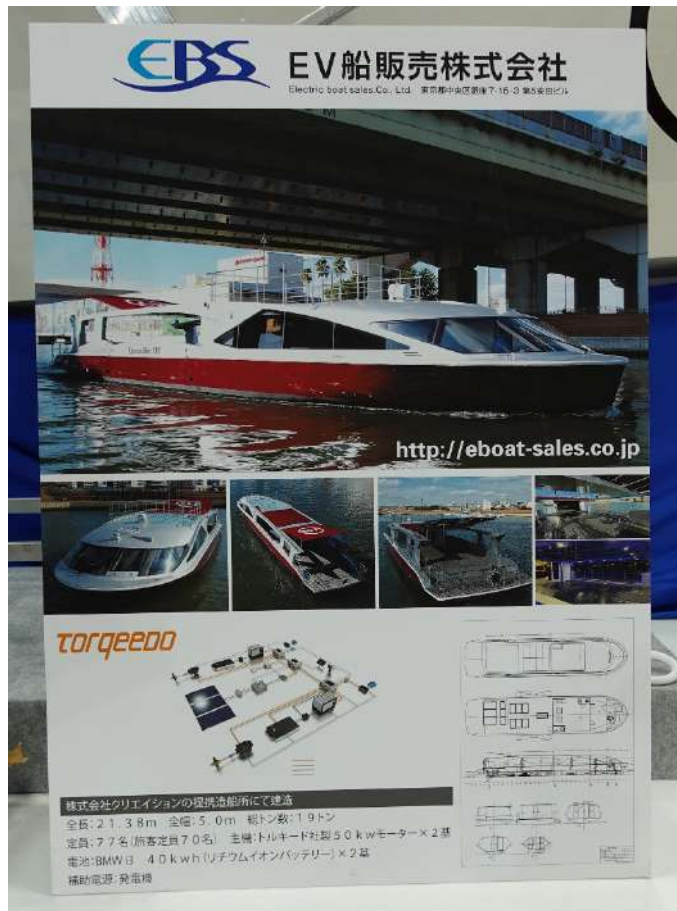


船外機のカバーに115と書かれた数値がそのまま馬力で、その船外機が2基掛けなので230psとなる。モーターの冷却は海水を吸い上げて実施。バッテリーの充電は三相交流(AC)の200Vの普通充電。



33.87kWhのリチウムイオン・バッテリーを2モジュール×2(4モジュール)船内前後に搭載。バッテリー2モジュールで船外機1基駆動する。





EV船販売株式会社。実機の展示はなくパネルでの紹介だったが、紹介されていたのは総重量19トン(免許の関係)の2艇。紹介されている船のうち1艇でユニークに感じたのは、大阪で既に実働している長さ21mクラスのもの。「BMW i3」のバッテリー(40kWh)を2基、そして補助電源として発電機を搭載しているとのこと。ちなみに充電は、EVの急速充電規格「CHAdeMO(チャデモ)」にも対応するという。<https://eboat-sales.co.jp/info/2721>



ヤマハ発動機株式会社。会場で一番大きなブースを構えていたのがヤマハ発動機である。ボートや船外機がずらり並ぶ中、次世代電動操船システム「HARMO(ハルモ)」が展示されていた。「ハルモ」は電動推進ユニットとステアリングユニットを統合したシステム。48Vのバッテリーを船内に搭載し、約6psのモーターで小型船を動かすという。2020年8月から北海道小樽市の小樽運河クルーズにて実証運航を行っている。



<https://global.yamaha-motor.com/jp/news/2020/0731/harmo.html>



「小型電動推進機コンセプト」は、「スマートエネルギーWeek 春」などでもレポートした脱着式可搬バッテリー「ホンダ・モバイル・パワーパック :e (MPP)」で駆動するというもの。船内に「MPP」を2個搭載し「小型電動推進機コンセプト」に電力を供給する。電動だけに非常にコンパクトかつスリムで、最高出力3.7kWのモーターで小型ボートを動かせる。

<https://www.honda.co.jp/news/2021/c211119.html>



脱着式可搬バッテリー「ホンダ・モバイル・パワーパック :e(MPP)」で動く電動三輪スクーター「GYRO e:」。
 これまで、法人販売のみであったが、6月から一般販売も始まったモデルである。

<https://www.honda.co.jp/GYROe/>



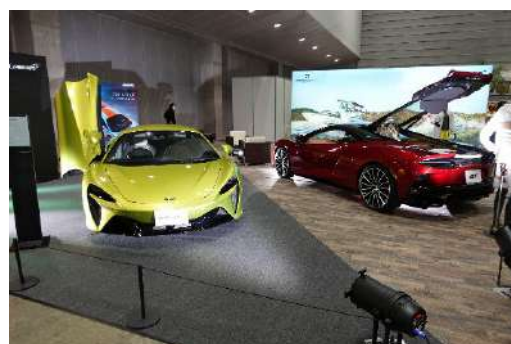
NTLのブースでは、多目的ウォータージェットシステム「スキューバジェット」が展示されていた。SUP(ボード)の水中側に搭載したり、カヤックの側面に取り付けたり、直接手でもって潜ればダイビングもできる。リチウムイオン・バッテリー一体の機器だ。大容量400Whのバッテリーを搭載し1.5時間程度の航続が可能。ダイビングの場合は60mまで潜れるという。水上に搭載した場合で11km/h、水中に搭載した場合で7.2km/hのスピードで航続できる。サーフボードの電動版と言える電動ジェットボード「ラディン」が展示されていた。出力1.5kW未満のモーター・約3.5kWhのバッテリーで駆動され、45分から2時間程度遊べるという。<https://ntlws.store/>



マリンドライブのブースでは、電動ジェットボード「エレクトリック・ジェット・ボード」が展示されていた。1基360Wの電動のジェット推進機を3基水中側（床下）に搭載し、22.2V/1.28kWhのリチウムイオン・バッテリーで推進する。ボードの大きさは、長さ3.30m×幅1.46m。免許が不要で2名の乗船が可能だ。操縦はリモコンで行うという。

<https://marine-drive.org/>





そのほか、キャンピングカーの展示やフェラーリ、ロールス・ロイスといった高級車の展示もあった。EVは「ポルシェ・タイカン」が展示されており、富裕者層のライフスタイルを象徴しているかのようなショーであった。

各社、社名のロゴは、各社のホームページから引用したものである。

お問い合わせ先: 株式会社東京アールアンドデー営業部

担当: 森竹智法 moritake.tomonori@tr-d.co.jp

住所: 神奈川県厚木市愛甲東1-25-12

電話: 046-227-1101

HP: <https://www.tr-d.co.jp/>